

# BLS2005 @ 西伊豆 2007.7.8 要約

Health care provider 対象、by American Heart Association, 静岡中部サイト。

西伊豆早朝カンファランス 仲田

## . 成人に対する CPR 手順

傷病者発見！

肩を叩いて「大丈夫ですか！」 意識なし

「誰か来てください！」

「119番して下さい！」「AED 持ってきてください！」

頭部後屈顎先挙上 (head up, chin lift) 外傷者は修正下顎挙上 (jaw thrust)

「見て、聞いて、感じて・・・呼吸なし」 5 秒以上 10 秒以内で (5 秒以下は不可！)

呼気吹き込み 2 回 (rescue breaths) 1 秒/1 回とする (ACLS2000 は 2 秒だった)

BLS2005 では吹き込みすぎを厳に戒めている (心拍出)。胸が上げれば良い。

「循環サインの確認 (頸動脈触知)」、「脈なし、心停止です」5 秒以上 10 秒以内！

心マッサージ：呼吸を 30 対 2 で開始 (100 回/分) 5 セットで交代

手の位置は乳頭間、胸骨中心、圧迫の深さは 4 から 5 cm

交代は 5 秒以内！ 中断は 10 秒以内！

何セット目か分からなくなるので、1 回目 1、2、3、4、5、2 回目 2、2、3、4、5、3 回目 3、2、3、4、5 と数えると良い。

AED 到着 (AED 到着から 90 秒以内に shock かけよ！)

まずスイッチオン！ pad を貼る ケーブルを AED に接続 「離れて！(解析開始) 音声「ショックが必要です」なら「私よし、あなたよし、周囲よし」 (カッコよく言うには “I’m clear, you’re clear, all is clear!”)

ショックボタン押す 終了と同時に心マ 5 セット開始。

- Pad は最低 2 セット入っている。小児は小児用パッド (大人に使ってはならぬ)
- ショックが終わると 2 分後に自動的に再度解析が始まり音声が入るのでこれを合図に compressor と ventilator を交代するとよい。
- ペースメーカーがある時はパッドを 2.5cm 以上離せ。
- 胸が濡れてるときは拭け。ニトロダームなど薬剤貼付してるときは剥がしてから薬を拭き取れ。胸毛がある時はパッドを付けて剥がして脱毛し、もう 1 セットのパッドを付ける。あるいは備品のカミソリで剃れ。

## 2. 小児（1歳から思春期前 [腋毛、乳房発達前]）に対する CPR 手順（成人との相違点）

- ・すでに倒れている場合（倒れた瞬間の目撃がない）小児、乳児では無呼吸から心停止が起こることが多いのでまず CPR 5 セット（心マ：呼吸を 30：2 で 5 セット、2 分）行ってから救急車を呼び AED を取りに行く。
- ・目の前で倒れた場合は心原性なのでまず救急車コール、AED をとってきてから CPR。
- ・循環サインの確認は小児では脈が 60/分以下だったら CPR を開始する。
- ・胸骨圧迫は胸の厚さの 1/3 から 1/2
- ・小柄な小児では片手を頭に、片手を胸に置く「片手法」の胸骨圧迫でも可。
- ・1人救助者の CPR では心マ：呼吸は 30 対 2 だが 2人の時は 15 対 2 で行う（小児では無呼吸から CPA が起こることが多いので呼吸を多くする。）

## 3. 乳児（1歳未満）に対する CPR 手順（成人、小児 CPR との相違点）

小児 CPR とほぼ同じであるが、相違点は以下の通り。

- ・脈の確認は上腕動脈で行う。（乳児は首が短いので頸動脈は触知しにくい）
- ・心マの胸骨圧迫部位は乳頭間線のすぐ下の胸骨上。（乳頭間線上ではない）
- ・乳児の心マは1人法では示指と中指の2本で、2人法では両手で胸郭を包み込み両母指で 圧迫（両母指の方が耐久性がある）。
- ・乳児では AED のエビデンスがないので使用は勧めない。

## 4. 窒息の解除（異物誤嚥）

- ・成人と小児では Heimlich 法（腹部突き上げ） で。
- ・妊婦では背後から胸部に両腕を回して 胸部突き上げ法。
- ・意識がなくなったら気道確保時、口内の異物を探し、あれば指で取り除き CPR 開始。
- ・盲目的に指を口内に入れてはならない（異物を押し込む）。
- ・乳児では左手の上に うつ伏せにして背中を 5 回叩き、次に仰臥位にして心マと同様に胸骨を 2 本指で 5 回押す。これを繰り返す。